

# 慈雲山 荻寺光明院 ご案内

恵は絶えぬ観世音

光明院の御詠歌より

## 会場案内

### ■徒歩でお越しの場合

荻窪駅西口北側に出て、線路に沿って徒歩3分  
荻窪駅より西荻窪駅に向って線路ぎわ

### ■お車でお越しの場合

- 環8を高井戸方向から来て、東京電力杉並支社前の信号を過ぎ、JR中央線の手前で側道に入り、坂を昇り切って左折、中央線ガード右折
- 新宿方向から青梅街道を来て、若杉小南信号を過ぎ50m先を左折、環8を横切ってつき当りを左折。
- 田無方面また新宿方面から青梅街道を来て、八丁の信号を南に入りJR中央線のガードの手前を左折。



## 荻寺 光明院

〒167 東京都杉並区上荻2-1-3

お申し込み = **TEL(03)3390-4647**

斎場直通 (03)3394-6530 (使用時のみ)



# 光明院縁起

光明院菘寺は真言宗豊山派に属し、  
慈雲山菘寺光明院と呼ぶ。

蓮の井川(善福寺川)中流北側高地菘窪の中央に位置し、

千手観音を本尊とする観音堂(五間四面)を中心とし、

不動明王安置、

閻魔堂(間口二間奥行二間)閻魔大王安置、

鐘楼堂(間半四面)を持つ菘窪隨一の古刹である。

当寺の縁起によれば、

本尊千年観音は、行基菩薩の真作にして、

和銅元年(七〇八年)某行者尊像を發して

此の地を運るや、

不思議にも尊像重くして、歩くこと能はず、

行者思ふに、尊像此の地に縁ありと、

附近一帯に繁茂せる蘆荻を刈りて、草堂を營み

佛を安置し草堂を菘堂(菘寺)と名付けた。

爾來此の地一帯を菘窪と稱す。



## KOMYOIN TEMPLE

(Buzan sect of shingon buddism)

Jiunzan-ogi temple Komyoin is the oldest Buddhist temple in Ogikubo. In this temple, Senju Kannon (the statue of the "one thousand hands and one thousand eyes") is enshrined as the main object of worship.

In 708 a priest was travelling with the statue on his back. When he passed by this place, strangely enough he felt the statue becoming very heavy and couldn't walk any further.

He thought that the statue might have some relation to this place and decided to stay. He mowed the ogi (common reeds) thriving in this area and built a hut to enshrine the statue.

The hut was named Ogi-do (Ogi-temple) and this district has been called Ogikubo since.





齋場

### 寺院の行事

- 一、二月十五日 釈迦涅槃会
- 一、三月二十一日 弘法大師御影供（命日）
- 一、三月春分の日 春彼岸会法要
- 一、四月八日 花まつり釈迦降誕会
- 一、五月第三日曜 本尊開帳
- 一、六月十五日 弘法大師誕生会
- 一、六月十七日 興教大師誕生会
- 一、七月十六日 施餓鬼会
- 一、九月秋分の日 秋彼岸会法要
- 一、十二月八日 釈尊成道会
- 一、十二月十二日 興教大師らに会
- 一、十二月三十一日 除夜式法要





書院



◀ 本堂内棟



▶ 本堂

建物の内容

斎場(舞台ホール、ロビー)130坪

収容人員 一五〇名

座敷 十五畳

収容人員 二〇名

書院 四十五畳

十八畳

十二畳

十五畳

収容人員 九〇名

の3部屋

ホール斎場設備

冷暖房・放送設備・照明設備・電話・駐車場五〇台